

令和 5 年 9 月 10 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…長命園やくものお家

サービス種類…地域密着小規模多機能型居宅介護事業所

会議開催日…令和 5 年 8 月 17 日（木）

開催場所…長命園やくものお家 2 階

出席者…

事業所	2 人	知見を有する者	0 人
利用者家族	1 人	利用者	0 人
松江市介護保険課	1 人	地域代表者	1 人
地域包括支援センター	0 人	その他（法人理事）	0 人

議題

1. 令和 5 年 7 月末・8 月末利用状況

	7 月末	8 月末	介護度別登録者人数	7 月末	8 月末
登録者数	22 名	21 名	要支援 1	3 名	5 名
通所利用者数	323 名	304 名	要支援 2	3 名	3 名
宿泊者数	90 名	72 名	要介護 1	7 名	6 名
訪問件数	103 件	117 件	要介護 2	5 名	3 名
			要介護 3	3 名	3 名
			要介護 4	0 名	0 名
			要介護 5	1 名	1 名

※8/17 時点の平均介護度 1.38

◎要介護 2(女性 98) 更新申請により要介護 1→2 となる。経済的理由により利用が難しくなり、他のデイサービスに移る理由で 7 月末契約終了となる。

◎要介護 2(女性 87) 通いと泊まりサービスを組み合わせながら自宅での生活をしていましたが、歩行状態の悪化や排泄の失敗が多くなってきたことから家族が疲弊しておりグループホームに申込後すぐに決まり 7 月末契約終了となる。

◎要支援 1(女性 89) 更新申請により要介護 1 から要支援 1 へ。サービス内容変更。

◎要支援 1(女性 78) 新規利用者。日中 1 人だと飲水や飲食、エアコンを切って過ごしたり、季節に合わない服装をしたりして熱中症で救急搬送されたことあり。1 年前から包括担当者が関わり、サービス利用のアプローチをするもなかなか繋がらず。水分補給の声掛け、安否確認など訪問サービスから顔なじみの関係を作り通いサービスへ繋がりたいと思

っている。

◎要介護 1(女性 93) 5 月より利用されているが、定期受診時に主治医より「元気になったね」と言われたと家族様よりご報告があった。自宅前の 20 段の階段も、前は上り下りが難しかったが、当事業所へ通うようになりスムーズに出来るようになったとのこと。ご家族も喜んでおられた。

◎要介護 2(女性 72) サービス利用中に倦怠感、発熱症状あり家族が迎えに来る。翌朝、歩行困難、左足の腫れあり救急搬送。蜂窩織炎のため 2 週間入院。現在は退院し、週 5 回の通いサービス利用中。

◎要介護 3(男性 84) 認知症状も進み、主介護者である妻の負担が大きくなっており疲弊している。泊まり利用も提案しているが、なかなか受け入れる事が出来ないようで、通いの回数を週 3 回から週 5 回の利用日数にして様子を見ることとした。

2. 活動状況報告

7/5.6～書道 7/7～カラオケボランティア様来所 8/22～8 月生まれ誕生会
その他(季節の工作 カレンダー塗り絵、脳トレ、ゲームなど)

7/8～大雨洪水警報のため早めに送迎。宿泊利用者も縮小する。

8/15～台風 7 号の影響により早めに送迎。

・運営推進会議・スタッフ会議・文化祭実行委員会

3. ヒヤリハット・事故報告

4 月～8 月までのヒヤリハット・事故報告書をまとめて報告した。

4. 委員様ご意見、その他

- ・職員同士の声掛け、基本的な事、挨拶が大事。
- ・人間関係が大変な事もあるが、とても大事な事だと思う。何でも言い合える環境を作ることがいいケアにも繋がる。
- ・ヒヤリハットは事故の元であるため出し合って話し合う。ヒヤリハット報告書を出してみんなで認識し、話し合って情報共有することが大切。
- ・ヒヤリハットは事故に繋がる小さな目であるため、ヒヤリハットは出さないより出た方がいい。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることが出来たか。	☒
☐ 要望・助言などを受ける機会を設けたか。	☒

次回開催予定 2023 年 10 月 19 日(木)